

2020年 面河山岳博物館 第54回特別展

けものがたり

～愛媛の哺乳類おどろきの素顔～

2020.10.3(土)～11.29(日)

これまでに愛媛県からは53種もの陸生哺乳類が記録されています。その中にはニホンカワウソやツキノワグマなど50年近くその姿が確認されていない種やコウモリ類、ニホンモンガなど夜行性で小型であるため、その生態を観察すること自体難しい種などが含まれ、多くでまだまだ実態を掴みきれていないのが実情です。

本展ではこれら愛媛の哺乳類について、多数の剥製や骨格標本、生態写真などを展示します。不思議で興味深い生態や最近愛媛で新発見・再発見された研究成果などを分かりやすく解説します。身近な哺乳類たちの素顔を知って、より一層自然科学への興味を深めるきっかけとなれば幸いです。

【展示のみどころ】

■絶滅指定ニホンカモシカの再発見

愛媛県では2014年に絶滅指定されたニホンカモシカですが、近年、県東部から石鎚山系にかけて複数の再発見情報が得られています。今回は貴重な生態写真や動画を公開。なぜ絶滅に至った？再発見の意義とは？愛媛に残る数少ない毛皮標本を元に解説します。



2018年に石鎚山系で撮影された個体 (四国森林管理局提供)

■高山にすむ謎多きシントウトガリネズミ

四国ではごく一部の山地でしか見つかっていない親指ほどのモグラの仲間。愛媛県に数点しかない剥製と骨格標本を展示。生きた姿を動画で紹介（2020年実施の捕獲調査の成果によっては近似種の動画のみを公開）。



貴重な愛媛県産の剥製

■愛媛にもいたオオカミ

松山市北梅本町で捕獲されたとされる絶滅種オオカミの頭骨を展示。愛媛県には1点しか存在しない貴重な標本。

■四国に約20頭、愛媛のツキノワグマの今

絶滅のおそれのある地域個体群とされる四国のツキノワグマ。愛媛県では1972年に旧中山町で捕獲されて以降、確実な生息記録はありません。愛媛県最後の個体の剥製展示を通して、その保全について考えてみましょう。



■愛媛県での確認は1頭のみ、ヤマコウモリ

過去に県内では正確な記録がなく、その生息が疑問視されていたヤマコウモリ。2015年に西予市野村町で発見された唯一の個体の標本（当館所蔵）を初公開します。

四国の哺乳類 カンバッジラリー

愛媛と高知の5つの博物館・動物園を巡って、オリジナルカンバッジを集めよう！

面河山岳博物館、愛媛県立とべ動物園、横倉山自然の森博物館、高知みらい科学館、わんぱーくうちアニマルランドを巡って、それぞれにゆかりのある「推しの哺乳類」の展示を体験しよう！各館園ではオリジナル哺乳類カンバッジをプレゼントします！

★参加には各館園等で購入できる専用トートバッグが必要です（1個500円、限定500個）。



詳しくはこちら⇒

※本事業は令和2年度全国科学博物館活動等助成を受け、実施しています。

特別展関連イベント

※それぞれ申込が必要です。開催日の3週間前から受付開始。詳しくは博物館までお問い合わせください。

①特別講演会「四国の哺乳類を見つめて～カモシカ、アナグマの素顔に迫る～」

●日時:10/16(金)19:00-20:15 ●場所:久万高原町産業文化会館研修室
●講師:中西安男さん(動物写真家) ●参加費:200円 ●定員:50名

【内容】四国の自然の魅力と現状をカモシカやアナグマなどの貴重な生態写真とともに紹介。

②タヌキおじさんによるタヌキ講座

●日時:10/24(土)13:00-15:00 ●場所:面河山岳博物館 ●講師:谷地森秀二さん(横倉山自然の森博物館学芸員) ●参加費:200円
※要入館料 ●定員:15名 ●対象:小学生以上
【内容】タヌキの剥製や毛皮、骨などを使ったタヌキをとことん知り尽くす体験講座。

③ナイトミュージアム～夜の哺乳類の世界によこそ～

●日時:11/6(金)19:00-21:00 ●場所:面河山岳博物館 ●講師:山岳博物館学芸員 ●参加費:200円※要入館料 ●定員:30名 ●対象:小学生以上

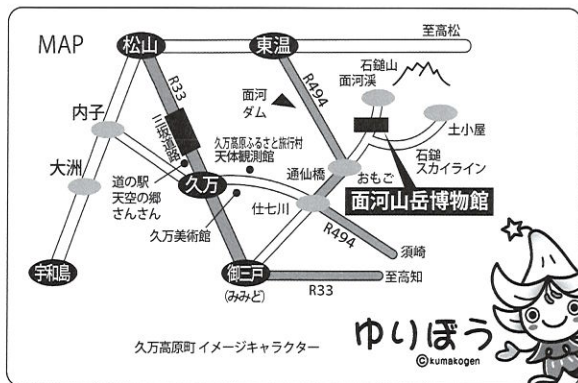
【内容】普段は入館できない夜の博物館を限定開放！剥製や動画を使った哺乳類観察や展示解説。

④特別講演会「あなたの知らない動物園のお仕事」

●日時:11/20(金)19:00-21:00 ●場所:久万高原町産業文化会館研修室 ●講師:田村千明さん(愛媛県立とべ動物園ボランティアセンター長)、吉川貴臣さん(高知市立動物園わんぱーくうちアニマルランド学芸員) ●参加費:200円 ●定員:50名

【内容】高知と愛媛の現役動物園スタッフが、仕事の裏側や四国の哺乳類の保全について語ります。動物園の新しい楽しみ方を発見しよう！

★特別展開催前や期間中の新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によって、開催期間や内容の変更または中止する場合があります。ご来館の際は博物館ホームページやフェイスブックで最新情報をお確かめ下さい。



◆面河山岳博物館へのアクセス◆

【自家用車】松山I.Cより国道33号線を高知方面に直進50分。旧美川村御三戸交差点を面河溪谷方面に左折後直進30分。面河溪谷の入口右側。

【バス】JR松山駅から約2時間(久万にて伊予鉄南予バスに乘換えあり)。詳しくは伊予鉄南予バス久万営業所0892-21-0018までお問い合わせください。

◆お問い合わせ先◆

面河山岳博物館 〒791-1710 愛媛県上浮穴郡久万高原町若山650番地1
電話:0892-58-2130 FAX:0892-58-2136
HP: <http://www.kumakogen.jp/site/omogo-sangaku/>
facebook: <https://www.facebook.com/omogo.mountain.museum/>

◆車イスでご来場の方へ◆

特別展は2階の企画展示ブースを会場としています。現在のところ、エレベーター及び階段昇降機の設備がないため、会場へは24段の階段を利用させていただく必要があります。そのため、車イスをご利用の方には大変ご不便をおかけしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

久万高原町イメージキャラクター

ゆいぼう

